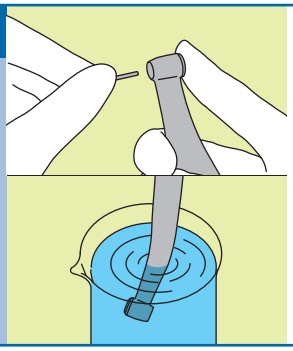
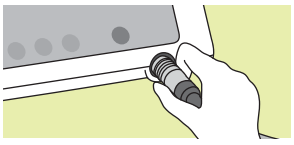
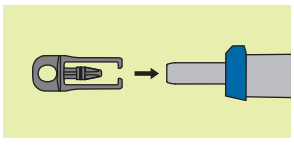
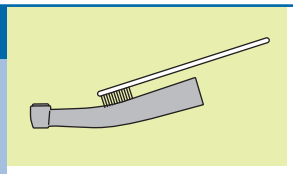
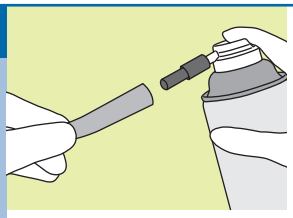
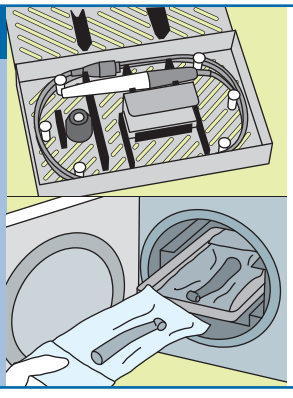
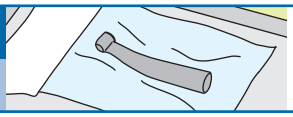
メンテナンスガイド(外科用)

	ハンドピース	超音波ボーンサージェリー	マイクロモーター
1 準備	 ❶バーを取り外します。 ❷ハンドピースのヘッド部を約20mm水中に入れ、15秒程度正回転/逆回転させます。(増速コントラを除く) ❸ハンドピースをモーターより外します。 ※治療後、血液などが付着したまま放置されますと、内部で血液が凝固し、さびが発生する場合があり故障の原因になります。	❶チップを取り外します。 ❷コード付きハンドピースをユニットより外します。 	❶コード付きマイクロモーターをユニットから外します。 ❷マイクロモーターにプロテクションプラグを取り付けます。 
2 清掃 消毒	 ハンドピース表面の汚れを38℃以下(ぬるま湯)の流水で洗い流します。 ※清掃/消毒を行う際には適切な防護服を着用する事をお勧めします。 ※超音波洗浄器による清掃は機器損傷の恐れがあるので行わないで下さい。(X-DSGシリーズを除く) ※ハンドピース表面の汚れを流水で洗い流す際は、ハンドピース後部より水が内部に入らないようにご注意下さい。 このマークが付いているナカニシ製ハンドピース/モーターは熱水洗浄器(ジェットウォッシャー)による洗浄/消毒に対応しています。ご使用の熱水洗浄器の取扱説明書に従って行って下さい。 ※熱水洗浄器を使用する場合は、洗浄後に十分乾燥させて、内部の水分を取り除いてから注油をしてください。 水分が残った状態で注油を行うと、注油の効果が損なわれるだけでなく、内部腐食等の発生する原因となります。		
3 注油	 ❶パナスプレープラスのノズル部にEタイプスプレーノズルをしっかりと差し込みます。 ❷Eタイプスプレーノズルをハンドピース後部に差し込みます。 ❸ハンドピースをしっかり押さえて2~3秒のスプレーを2~3回繰り返します。 ❹汚れたオイルが出る場合は、先端から汚れたオイルが出なくなるまで繰り返し注油を行います。 ❺ハンドピースをスタンド等に立てかけるなどして、余分なオイルを除去します。	**超音波ハンドピースには注油を行わないで下さい**	**マイクロモーターには注油を行わないで下さい**
4 滅菌	 専用滅菌ケース(または滅菌パック)にハンドピース、モーター、チップなどを収納し、蓋を閉め(または封印し)、以下のいずれかの条件でオートクレーブ滅菌を行います。 **[滅菌条件] 134℃で3分間以上/132℃で15分間以上/121℃で20分間以上** ※ご使用のオートクレーブ滅菌器の取扱説明書に従って下さい。 ※オートクレーブ滅菌前は、必ず十分な洗浄/注油を行って下さい。 ※サージックPro用モーターは、オートクレーブ滅菌の際に、プロテクションプラグを取り付ける必要はありません。 ※乾燥工程において135℃をこえてしまう場合は、乾燥工程を省いて下さい。 135℃ このマークの付いているナカニシ製ハンドピース/モーターは最大135℃までの繰り返し滅菌に対応しています。		
5 保管	 滅菌終了後は専用滅菌ケース(または滅菌パック)のまま清潔な場所で保管します。		

株式会社ナカニシ www.nsk-nakanishi.co.jp
お客様相談窓口 受付時間(土日祝日を除く) 9:00~17:00 0120-7242-56
PR-D909 Ver.3 14.08.00.HG